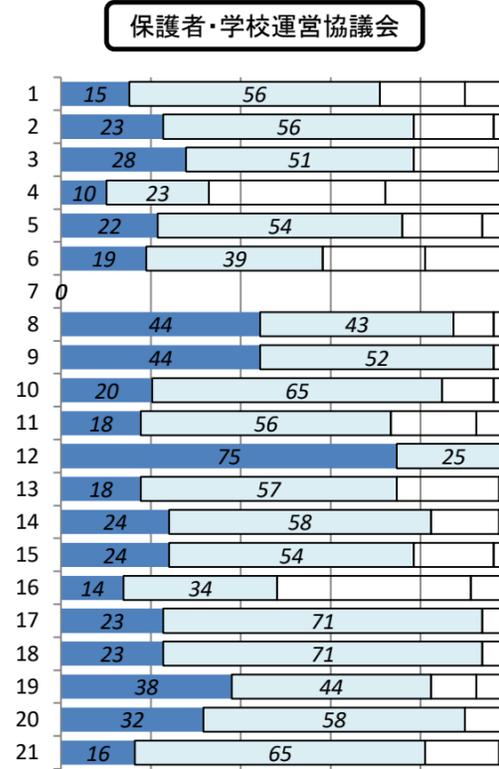
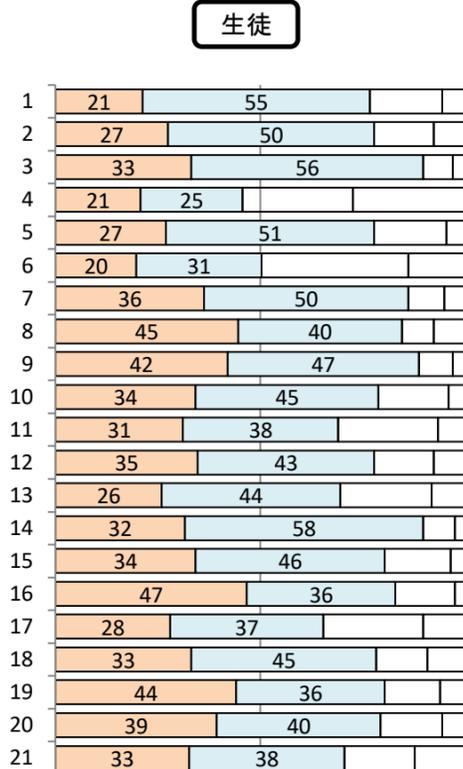


○【ブロック共通】目指す子ども像 『自己実現に向けて、協働的に学び、粘り強く挑戦する子の育成』～9年間を通した系統性ある取組～
 ○【ブロック共通の児童生徒の課題より】重点目標 (1)自己実現するための基礎学力・思考力育成 (2)社会性・協調性を持った自律した児童・生徒の育成
 ○洛西中学校めざす生徒像 ①「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を実感し、夢や希望に向けて主体的に学習に取り組む生徒【知】 ②自分や仲間の良さや違いを認め尊重し、支え高め合える生徒【徳】 ③命を大切にし、健康で安全な生活を心がけ、明るくいいきと生活できる生徒【体】

※単位は%

質問項目	
1	学校の勉強はわかりますか
2	自分の意見や考えを話すことができていますか
3	人の意見や考えをしっかりと聞くことができていますか
4	進んで本を読むことができていますか
5	毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか
6	毎日、家庭学習をすることができていますか
7	授業や学校生活の中でがんばったことを先生はほめてくれますか
8	学校に楽しく通うことができていますか
9	学校では先生や友だちから大切にされていると思いますか
10	地域の人、先生たち、友だちに進んであいさつができていますか
11	規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん)ができていますか
12	自分にはよいところがあると思いますか
13	難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか
14	学校のきまりや約束を守ることができていますか
15	自分で決めたことを、進んでやろうとしていますか
16	自分から進んでそうじや係活動、委員の人は委員会活動ができていますか
17	学校からのプリントをお家の人に見せていますか
18	わからないことや困っていることを先生に相談することができていますか
19	お家の人に学校でのできごとを話していますか
20	お家の人や地域の人からほめられることがありますか
21	地域の人との交流(洛フェスや学区民運動会等の行事)を楽しみにしていますか



項目	そう思う		大体そう思う		あまり		思わない		空白	
	生徒	大人	生徒	大人	生徒	大人	生徒	大人	生徒	大人
1	21	15	55	56	18	19	6	10	0	0
2	27	23	50	56	15	51	8	4	0	0
3	33	28	56	51	7	23	3	3	0	0
4	21	10	25	23	27	39	27	28	0	0
5	27	22	51	54	18	18	5	6	0	0
6	20	19	31	39	36	23	14	19	0	0
7	36	0	50	0	9	0	5	0	0	0
8	45	44	40	43	8	9	8	4	0	0
9	42	44	47	52	8	3	3	1	0	0
10	34	20	45	65	17	11	4	4	0	0
11	31	18	38	56	24	19	7	8	0	0
12	35	75	43	25	15	0	8	0	0	0
13	26	18	44	57	22	23	8	3	0	0
14	32	24	58	58	8	15	3	3	0	0
15	34	24	46	54	16	18	4	4	0	0
16	47	14	36	34	15	43	3	9	0	0
17	28	23	37	71	24	6	10	0	0	0
18	33	23	45	71	12	6	9	0	0	0
19	44	38	36	44	13	10	6	8	0	0
20	39	32	40	58	15	10	6	0	0	0
21	33	16	38	65	17	16	12	3	0	0

そう思う 大体そう思う あまり 思わない 空白

そう思う 大体そう思う あまり 思わない 空白

「確かな学力」(アンケート番号①～⑦)

「豊かな心・健やかな体」(アンケート番号⑧～⑯)

「学校・家庭・地域との連携」(アンケート番号⑭～⑲)

1. 基礎的・基本的な知識・技能の定着
 ★アンケート1「学校の勉強はわかりますか」については、「そう思う」21%と「だいたいそう思う」55%の合計は76%で、前期より3ポイント減少し、昨年度の後期より10ポイント減少しました。授業において既習の学習内容との関連付けを繰り返し行い、基礎的・基本的な知識・技能の定着を一層図っていきます。思考・判断したことを表現し伝え合うことにより、主体的に学ぶ意欲を高め、粘り強く学びに向き合う学習習慣を育成できるよう授業改善に継続して取り組みます。

2. 思考力・判断力・表現力の向上
 ★アンケート2「自分の意見や考えを話すことができていますか」については、「そう思う」27%と「だいたいそう思う」50%の合計は77%で、前期より3ポイント減少し、昨年度の後期より2ポイント減少しました。思考力・判断力・表現力を伸ばすためには、資料等を読んで分析したことを基に自分の考えをまとめて書き、対話的な活動に繋げ、自分の考えを話すことを習慣化する授業を展開することにより、論理的な思考が高められるように取り組んでいきます。

★アンケート3「人の意見や考えをしっかりと聞くことができていますか」については、「そう思う」33%と「だいたいそう思う」56%の合計は89%で、前期より5ポイント減少し、昨年度の後期より5ポイント減少しました。思考力や判断力の土台となる聞くことについては、自分と相手の考えを比較することが、新たな思考を生むことに繋がり、課題解決ができる学習の反復が知識の定着にも繋がるので、すべての教科の中で「聞く」「話す」活動を意図的に計画していきます。

★アンケート4「進んで本を読むことができていますか」については、「そう思う」21%と「だいたいそう思う」25%の合計は46%で、前期より6ポイント増加し、昨年度の後期より7ポイント増加しました。読むことは思考力を豊かにすることにつながるため、学習活動や特別活動の中で改善を図り、読むことへの興味・関心を高めていきます。

3. 家庭学習の習慣化
 ★アンケート6「毎日、家庭学習をすることができていますか」については、「そう思う」20%と「だいたいそう思う」31%の合計は51%で、前期より10ポイント減少し、昨年度の後期より16ポイント減少しました。家庭学習の習慣がまだ定着していないので、家庭学習で取り組む課題が次の授業に結びつく工夫を行い、家庭学習が習慣化できるようにしていきます。また、端末を活用した教材を進めていき、ミライシードのドリルパークなどで自分に合った学習課題への取り組みを図っていきます。学習への興味関心を高めていくことによって、自分の学習目標を達成することに繋がっていきます。

1. 自己肯定感や自己決定の育成
 ★アンケート8「学校に楽しく通うことができていますか」については、「そう思う」45%と「だいたいそう思う」40%の合計は85%で、前期より1ポイント増加し、昨年度の後期より3ポイント減少しました。学校行事において生徒たちが活躍している取り組みが展開できたので、その中で互いの活躍を認め助け合ったりするなどから、自己肯定感や自己有用感を伸ばすことができました。今後も生徒に寄り添いながら仲間づくりを推進し、継続した指導と支援を行っていきます。

★アンケート9「学校では先生や友だちから大切にされていると思いますか」については、「そう思う」42%と「だいたいそう思う」47%の合計は89%で、前期より2ポイント減少し、前年度の後期より5ポイント減少しました。共感的人間関係づくりが定着させて、互いを高め支え合うことが、自分にとっても相手にとっても不可欠であるという価値観が全校に定着させていきます。

★アンケート12「自分にはよいところがあると思いますか」については、「そう思う」35%と「だいたいそう思う」43%の合計は78%となり、前期より4ポイント増加し、昨年度の後期より1ポイント増加しました。生徒の自己肯定感が高まり、失敗を恐れる場面が減ってきていると思われるので、今後もより一層生徒が活躍できる場を意図的につくり、生徒会活動を中心に生徒の集団を引っ張る場面を増やすことにより、経験値を高め、自信をつけさせていきたいと思っています。

★アンケート15「自分で決めたことを進んでやろうとしていますか」については、「そう思う」34%と「だいたいそう思う」46%の合計は80%で、前期より2ポイント減少し、前年度の後期より7ポイント減少しました。生徒が自己決定を行った行動を行いきれていないので、まずは自分ができそうな目標を設定させ、丁寧な励ましと成果の承認を繰り返すことによって、挑戦したことが周りから認められ成果に繋がるとを自信に繋がっていきます。

2. 基本的生活習慣の確立
 ★アンケート11「規則正しい生活ができていますか」については、「そう思う」31%と「だいたいそう思う」38%の合計は69%で、前期より15ポイント減少し、昨年度の後期より4ポイント減少しました。規則正しい生活のリズムが乱れてきていると思われるので保護者とも連携を図り、睡眠時間の確保とバランスの良い食生活を送ることができるよう、生徒と家庭両方の啓発を継続して行っていきます。

1. 家庭・地域との連携
 ★アンケート18「わからないことや困っていることを先生に相談することができていますか」については、「そう思う」33%と「だいたいそう思う」45%の合計は78%で、前期より6ポイント増加し、昨年度の後期より2ポイント増加しました。生徒の思いを確実に受け取り、生徒との関係を構築し続けてきた成果が着実に表れてきました。意識の変容にも注力し成長を支えます。

★アンケート19「お家の人に学校でのできごとを話していますか」については、「そう思う」44%と「だいたいそう思う」36%の合計は80%で、前期より4ポイント減少し、前年度の後期より1ポイント減少しました。

★アンケート20「お家の人や地域の人からほめられることがありますか」については、「そう思う」39%と「だいたいそう思う」40%の合計は79%で、前期より5ポイント減少し、前年度の後期より2ポイント減少しました。親子のコミュニケーションは子どもたちの活力になり、子どもの主体的な判断や行動があった時には、時を逃さずその場で褒めることが大切です。自尊心を高め自信をつけるためには、大人が子どもたちをきめ細かく見守ることを通して、生徒と周りの大人との関係が深まることにより、生徒の健やかな成長に結びつけていきたいと考えています。

★アンケート21「地域の人との交流(洛西ふれあいフェスティバルや学区民運動会等の行事)を楽しみにしていますか」については、「そう思う」33%と「だいたいそう思う」38%の合計は71%で、前期と同じで前年度の後期より1ポイント減少しました。今後も地域行事を地域の人たちとのふれ合いの場であると捉え、地域行事に参加できるようになることを通して、地域社会とのつながりを大切にしていき、地域に貢献できる人材を育てることに繋がりたいと思います。

2. あいさつの習慣化
 ★アンケート10「地域の人、先生たち、友だちに進んであいさつができていますか」については、「そう思う」34%と「だいたいそう思う」45%の合計は79%で、前期より3ポイント減少し、前年度の後期より2ポイント減少しました。今後も生徒会活動や学級活動において、全校で挨拶の取組を生徒が主体となる取り組みを進めていきます。